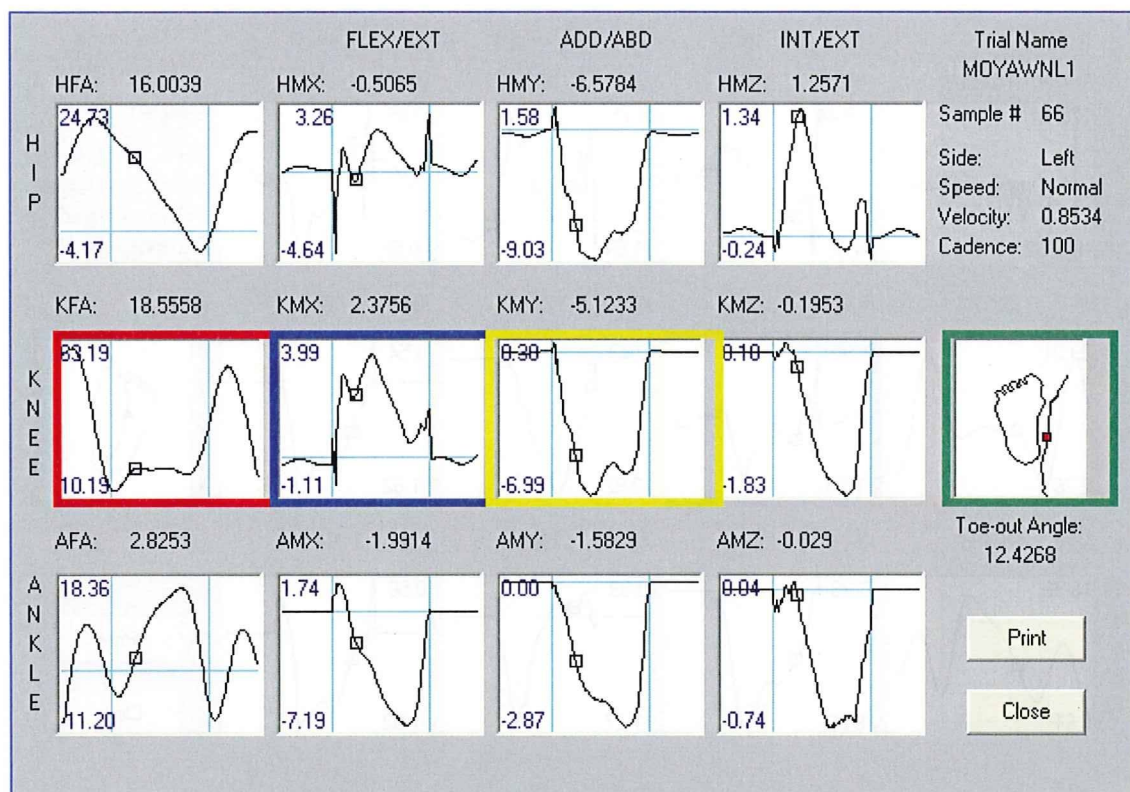


歩行解析レポート (計測日 年 月 日)

患者名 性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果一左



コメント

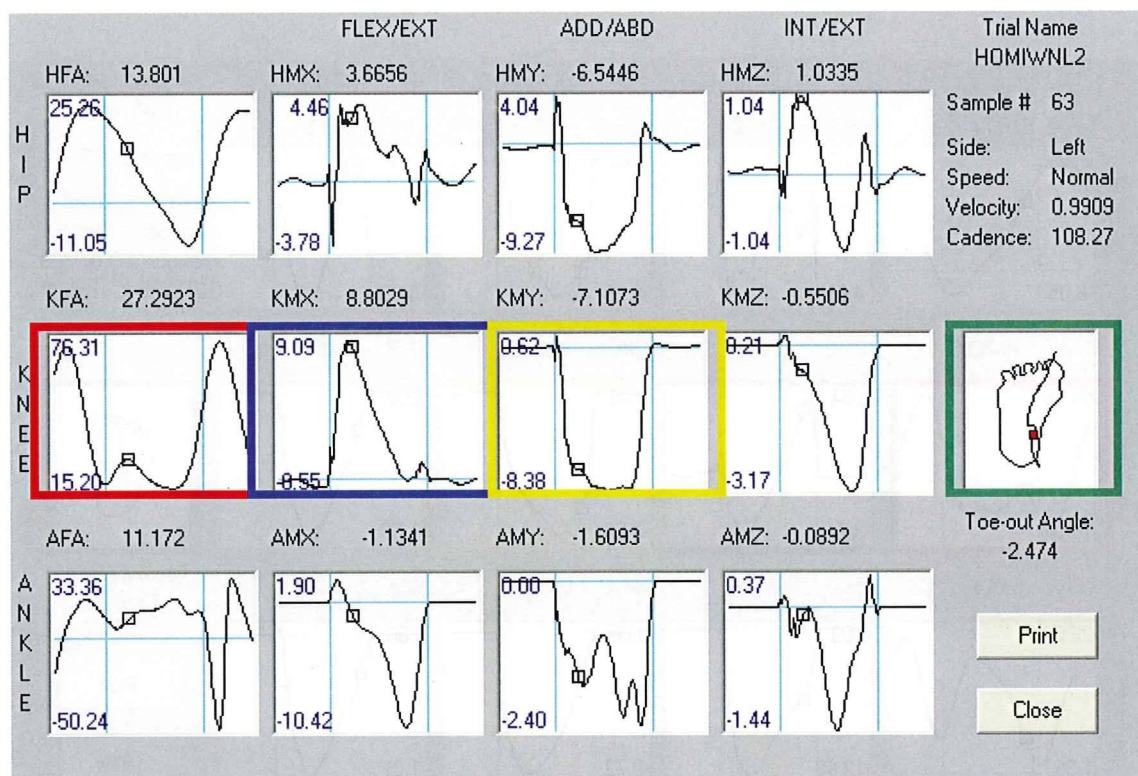
- ・ 膝運動パターン (赤) : 立脚中期の膝伸展やや小さい
- ・ 膝屈曲モーメント (青) : 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄) : 大きい
- ・ つま先の向き (緑) : 正常
- ・ 歩行速度 : やや遅い

膝内反モーメントがやや大きく、膝内側の負担がやや大きくなっている。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日および 月 日)

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果-左 (術前)



コメント

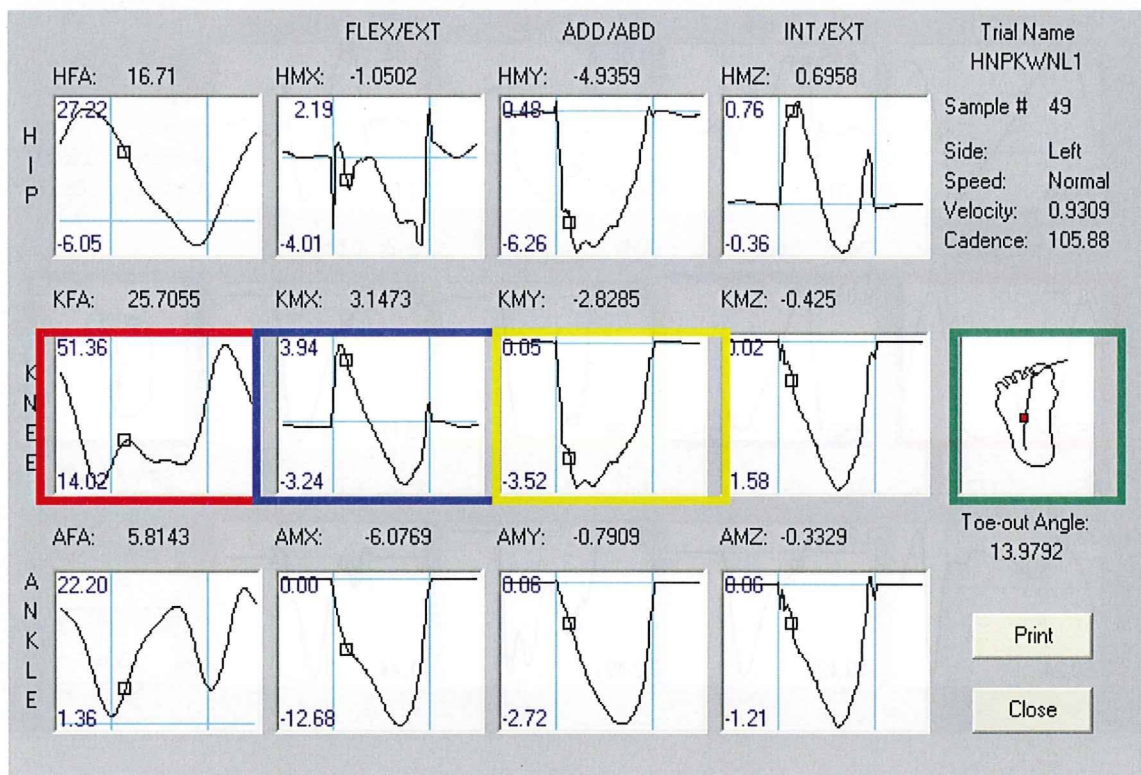
- 膝運動パターン (赤): 立脚初期の膝伸展小さい
- 膝屈曲モーメント (青): 大きい
- 膝内反モーメント (黄): 非常に大きい
- つま先の向き (緑): 内向き
- 歩行速度: 正常

膝をやや屈曲して歩いており、このため膝屈曲モーメントが大きい。

膝内反モーメントが非常に大きく、膝内側にかかる力学的負担が大きく、手術適応と考えられる。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日および 月 日)

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A
計測結果—左 (術後)



コメント

- 膝運動パターン (赤): 接地時にやや屈曲
- 膝屈曲モーメント (青): 正常
- 膝内反モーメント (黄): 正常
- つま先の向き (緑): やや外向き
- 歩行速度: 正常

膝の運動は手術前とほぼ同様である。

手術により、膝屈曲モーメント、内反モーメントとも正常となっている。

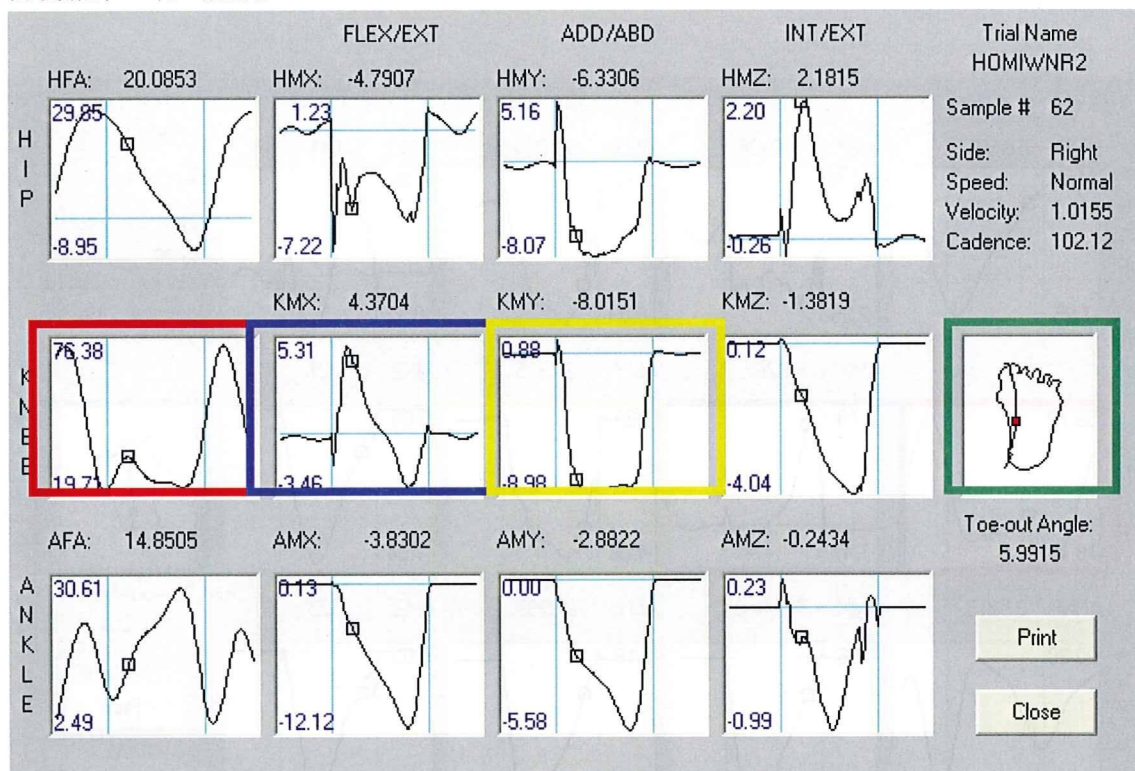
手術による歩行の改善が明らかである。

歩行解析レポート (計測日 2009年7月30日および9月11日)

患者名 ホンノミチコ

性別 女 年齢 68歳 ID N/A

計測結果-右 (術前)



コメント

- ・ 膝運動パターン (赤): 立脚初期の膝伸展小さい
- ・ 膝屈曲モーメント (青): 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄): 非常に大きい
- ・ つま先の向き (緑): やや前向き
- ・ 歩行速度: 正常

左同様、膝をやや屈曲して歩行している。

膝内反モーメントが非常に大きく、膝内側にかかる負担が増大している。

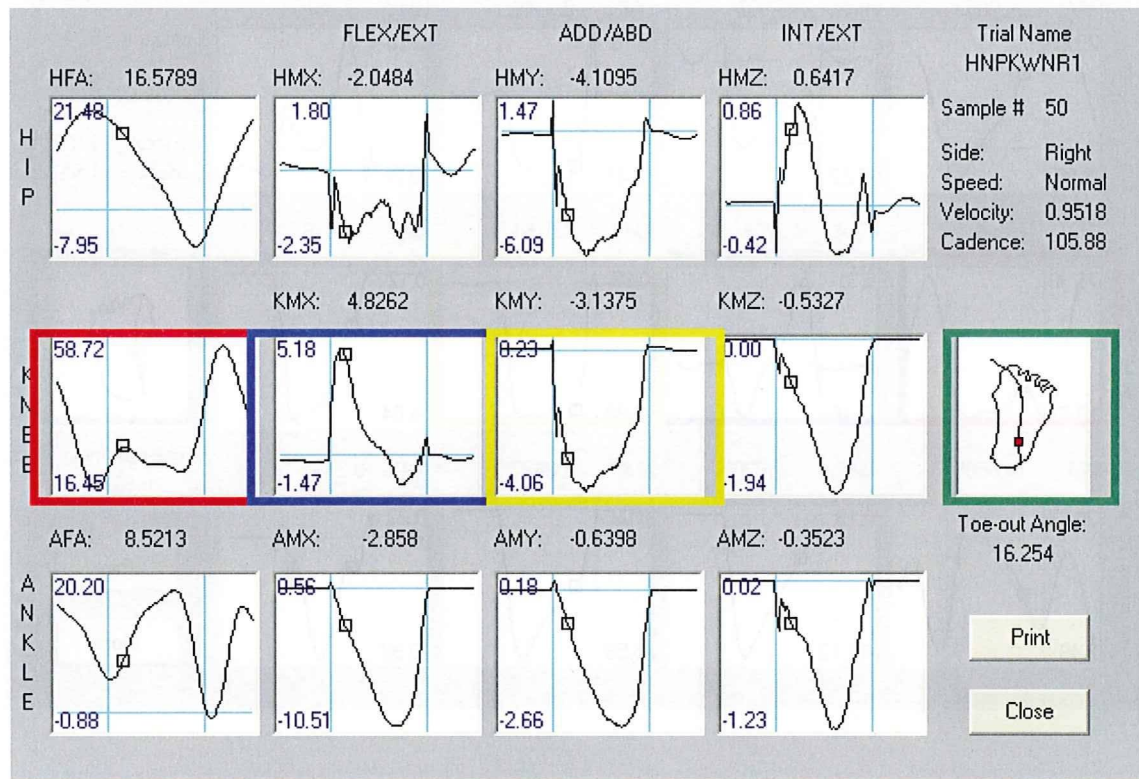
右も手術の適応があると考えられる。

歩行解析レポート (計測日 2009 年 7 月 30 日および 9 月 11 日)

患者名 ホンノミチコ

性別 女 年齢 68 歳 ID N/A

計測結果—右 (術後)



コメント

- ・ 膝運動パターン (赤): 接地時膝をやや屈曲。
- ・ 膝屈曲モーメント (青): ほぼ正常
- ・ 膝内反モーメント (黄): 正常
- ・ つま先の向き (緑): やや大きい
- ・ 歩行速度: 正常

膝の運動は手術前とほぼ同様である。

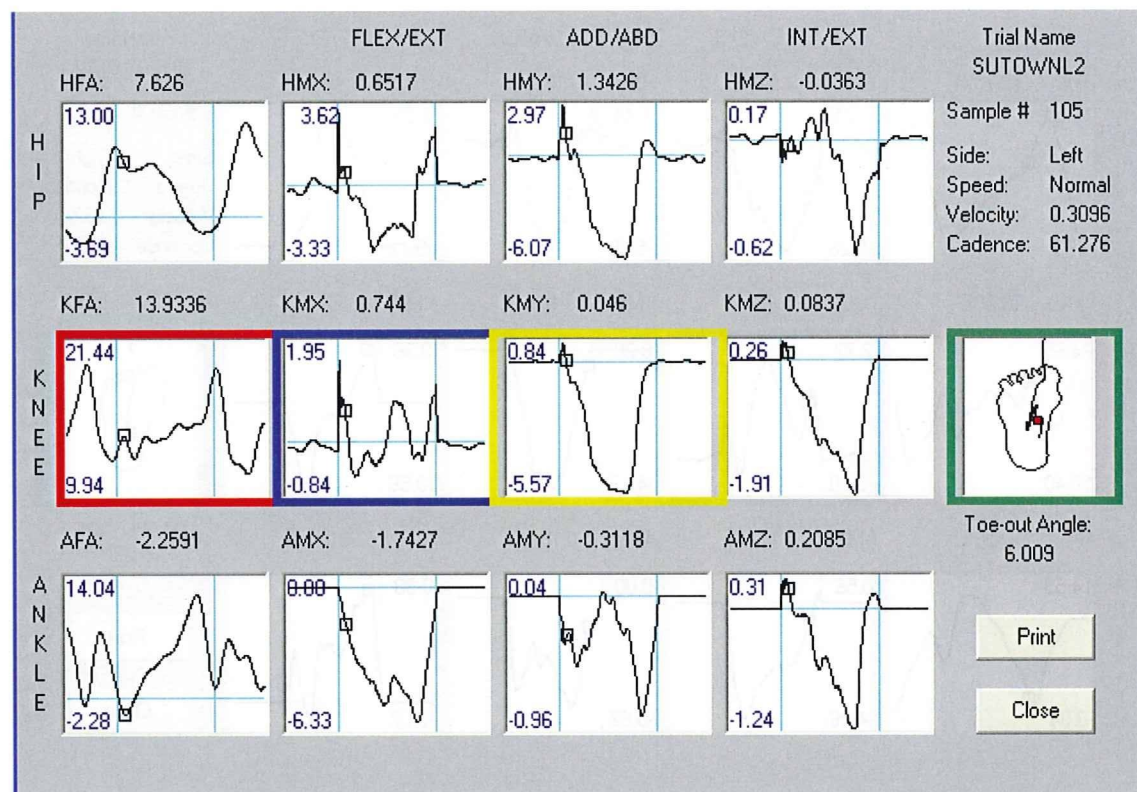
手術により、膝屈曲モーメント、内反モーメントとも正常となっている。

手術による歩行の改善が明らかである。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日)

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果-左

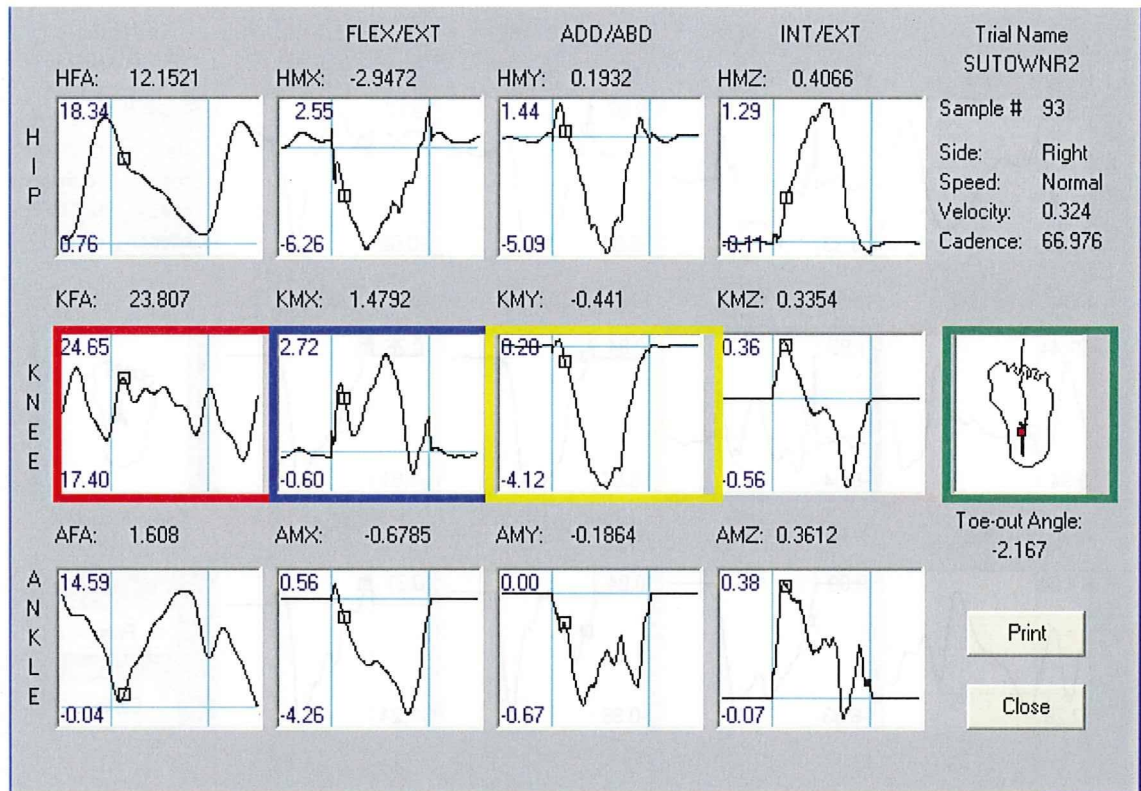


コメント

- ・ 膝運動パターン (赤) : 膝屈曲が見られない
- ・ 膝屈曲モーメント (青) : 小さい
- ・ 膝内反モーメント (黄) : 大きい
- ・ つま先の向き (緑) : 小さい
- ・ 歩行速度 : 非常に遅い

膝の著明な運動制限があり、このため四頭筋モーメントも小さくなっている。
歩行速度が非常に遅いが、膝内反モーメントが大きく、膝内側の負担が非常に増加していると考えられる。歩行データからも手術適応と考えられる。

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A
計測結果一右



コメント

- ・ 膝運動パターン (赤) : 膝屈曲がみられない
- ・ 膝屈曲モーメント (青) : 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄) : やや大きい。
- ・ つま先の向き (緑) : 内向き
- ・ 歩行速度 : 非常に遅い

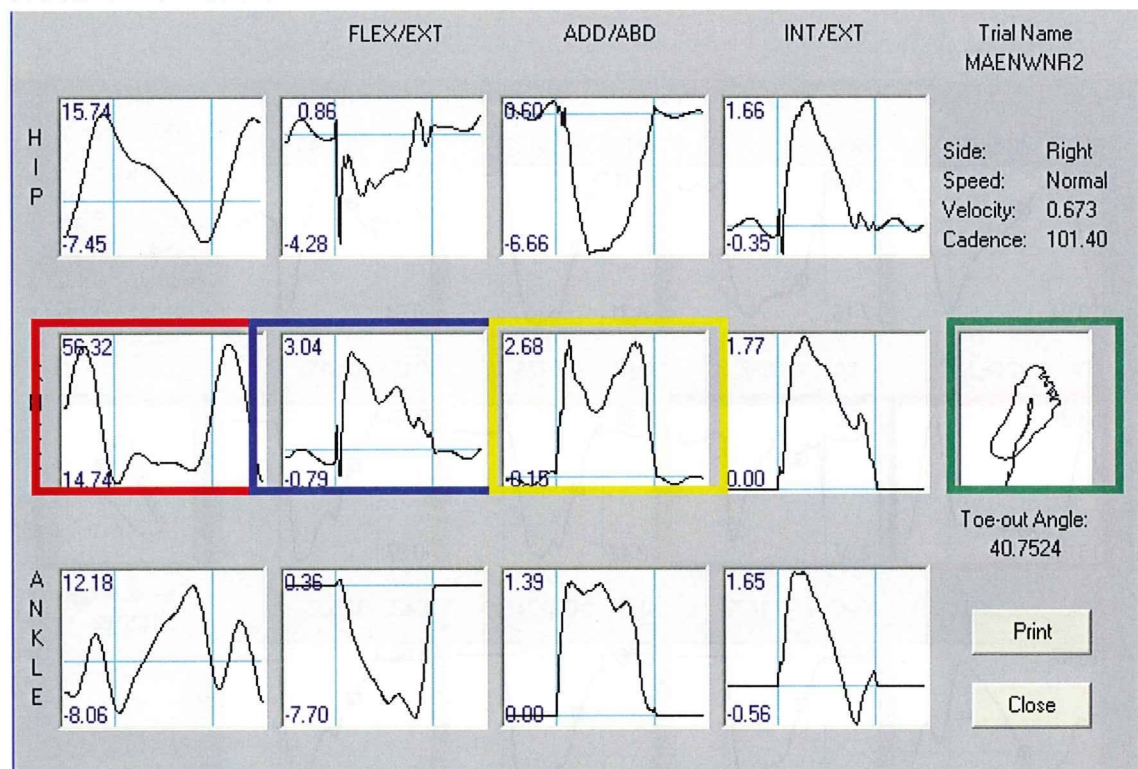
左同様、膝運動が著明に制限されているが、四頭筋モーメント、内反モーメントは正常に近く、左よりは正常に近い歩行パターンと考えられる。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日および 年 月 日)

患者名

性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果-右 (術前)



コメント

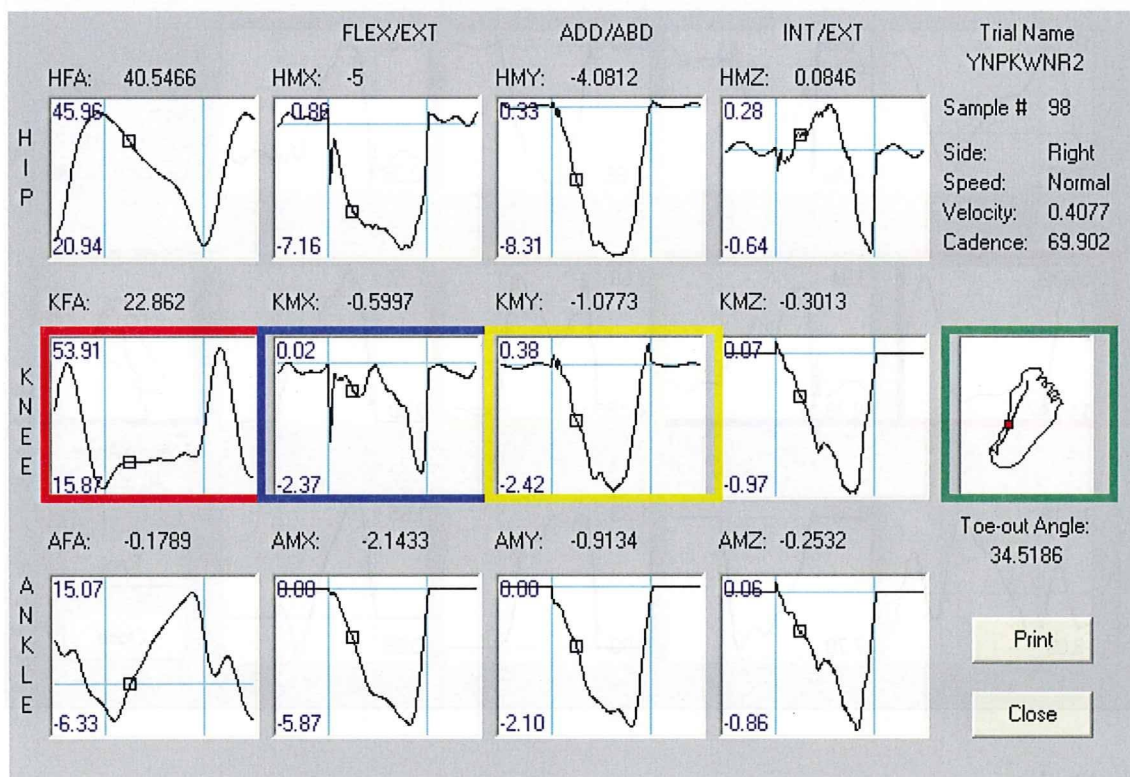
- ・ 膝運動パターン (赤): 接地時にやや屈曲し、遊脚期の屈曲小さい
- ・ 膝屈曲モーメント (青): 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄): 外反モーメントがみられる
- ・ つま先の向き (緑): 外向き
- ・ 歩行速度: 遅い

膝の運動は接地時伸展、遊脚期屈曲とも小さく、制限されている。

膝の外反変形によると思われる外反モーメントがみられる。

足を大きく外向きに歩行している。

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A
計測結果一右 (術後)



コメント

- ・ 膝運動パターン (赤): 膝を屈曲したまま接地している
- ・ 膝屈曲モーメント (青): 小さい
- ・ 膝内反モーメント (黄): 正常
- ・ つま先の向き (緑): 外向き
- ・ 歩行速度: 遅い

術前に比べ、膝内反モーメントの改善を認める。

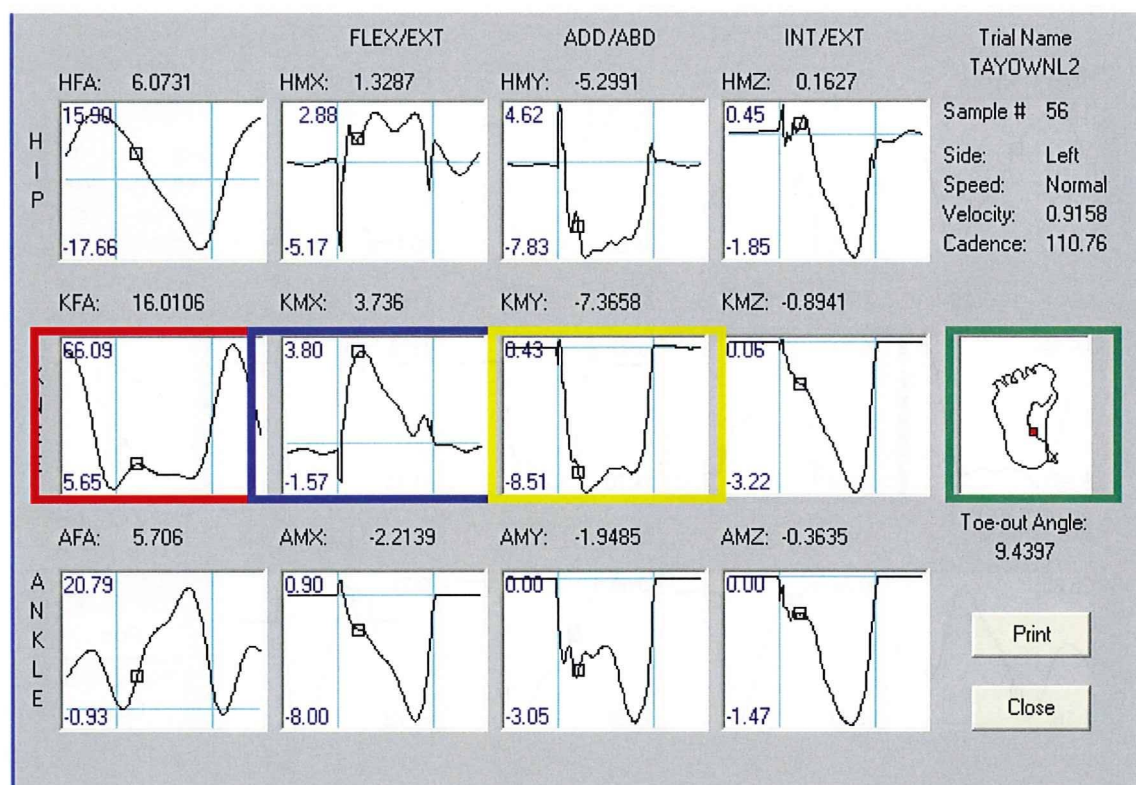
しかし、膝屈曲モーメントが小さく、またつま先を外側に向け歩いている。

つま先の向きの修正が必要と考えられる。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日及び 月 日)

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果-左 (術前)



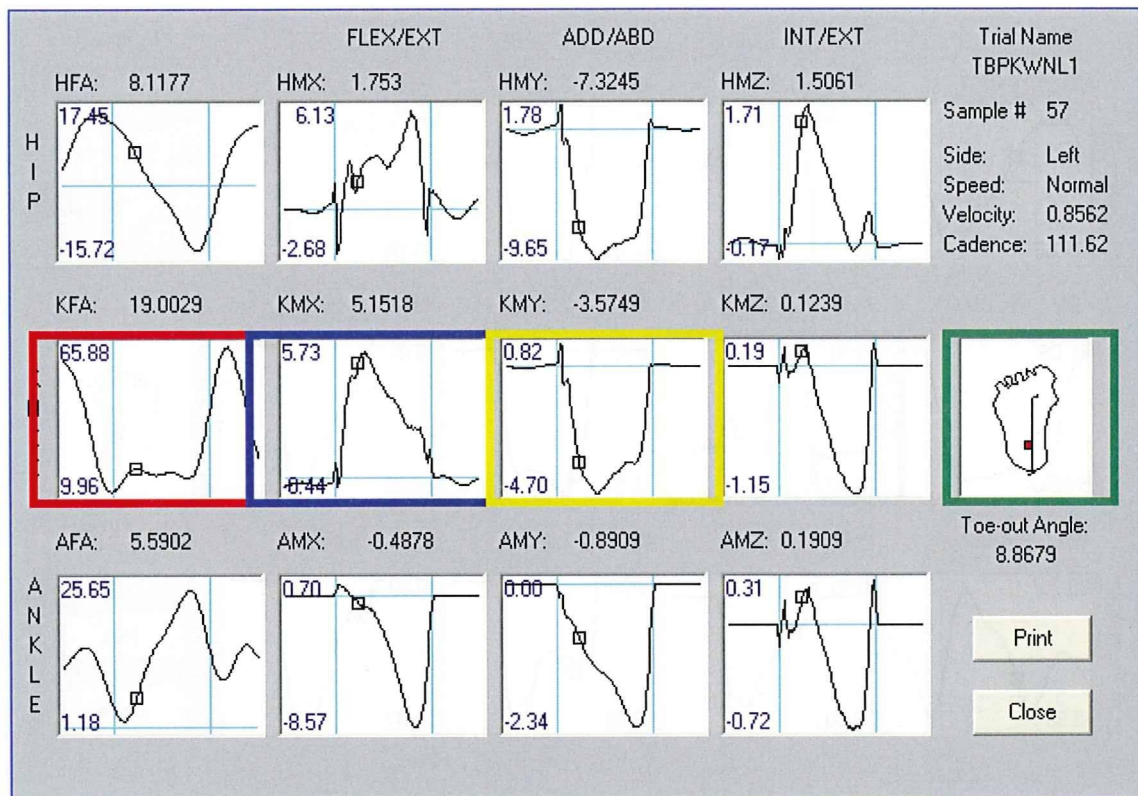
コメント

- 膝運動パターン (赤) : ほぼ正常
- 膝屈曲モーメント (青) : 正常
- 膝内反モーメント (黄) : 大きい
- つま先の向き (緑) : 正常
- 歩行速度 : 正常

膝内反モーメントが大きく、膝内側にかかる負担が増加している。

歩行解析レポート（計測日 年 月 日及び 月 日）

患者名 性別 女 年齢 歳 ID N/A
計測結果—左（術後）



コメント

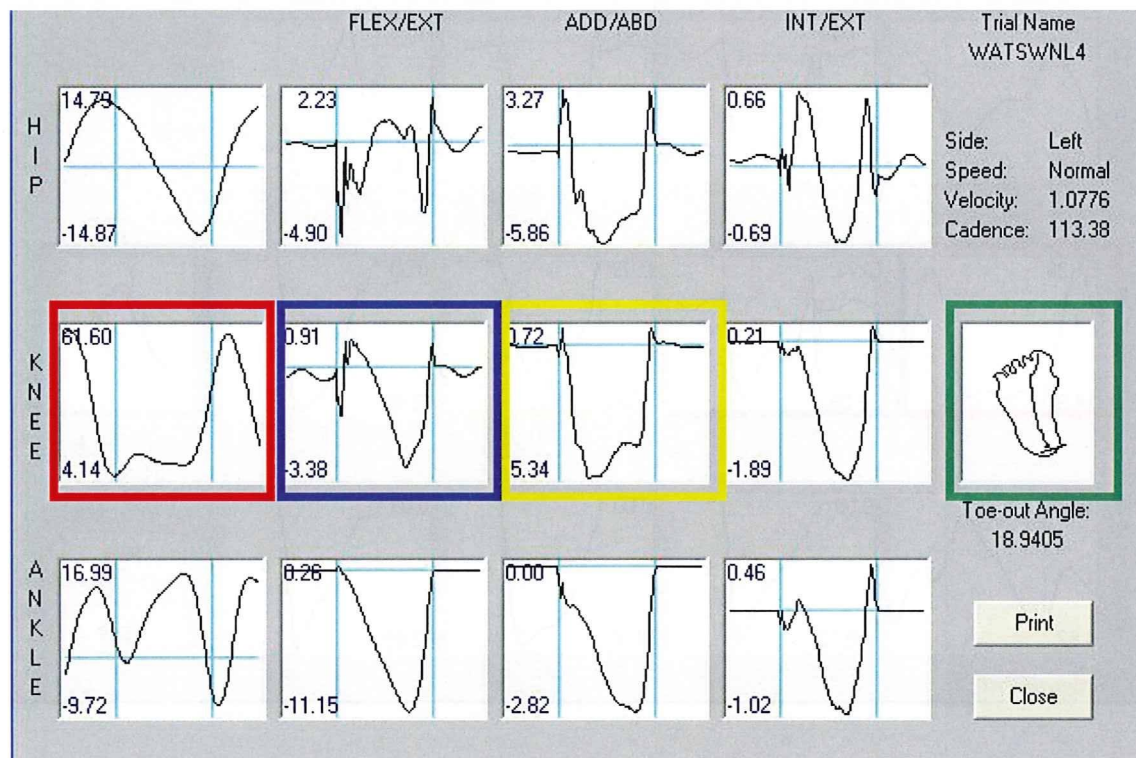
- ・ 膝運動パターン（赤）： ほぼ正常
- ・ 膝屈曲モーメント（青）： やや大きい
- ・ 膝内反モーメント（黄）： 正常
- ・ つま先の向き（緑）： 正常
- ・ 歩行速度： 正常

人工膝関節術後。

術前に比べ、膝内反モーメントが減少しており膝内側の負担が軽減している。

手術による改善がみられている。

計測結果－左



コメント

- ・ 膝運動パターン（赤）： 接地後の屈曲が少ない。
- ・ 膝屈曲モーメント（青）： 接地後のモーメント上昇が小さい。
- ・ 膝内反モーメント（黄）： やや大きい。
- ・ つま先の向き（緑）： 正常。
- ・ 歩幅： 正常。

膝を少し伸展して歩行しているため、大腿四頭筋を使わない歩行になっている。

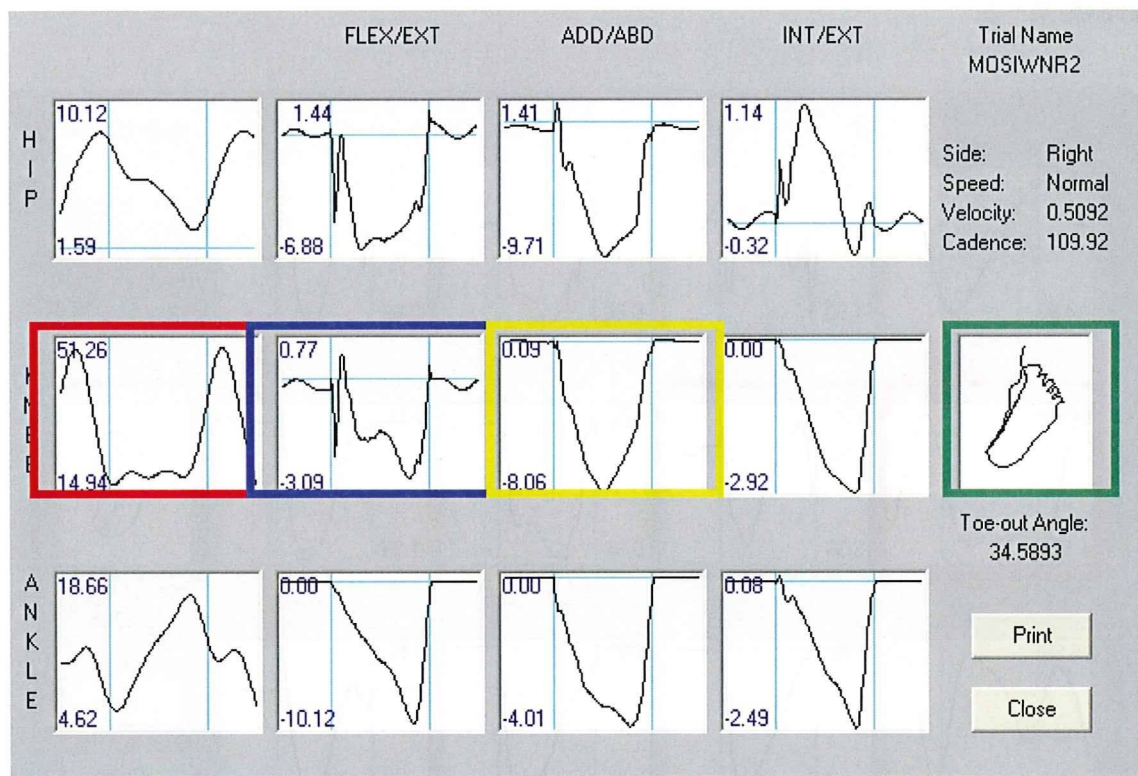
膝の内側にかかる負担がやや増えている。

望まれる対処方法

大腿四頭筋が弱くならないように、筋力訓練を行う。

膝の内側にかかる負荷を軽減させるように、足底板などを使用する。

患者名
性別 男 年齢 歳 ID N/A
計測結果一右 (術前)



コメント

- 膝運動パターン (赤): 膝を屈曲したまま接地し、その後屈曲がない
- 膝屈曲モーメント (青): 屈曲モーメントが小さい
- 膝内反モーメント (黄): 非常に大きい
- つま先の向き (緑): 外向き
- 歩行速度: 遅い

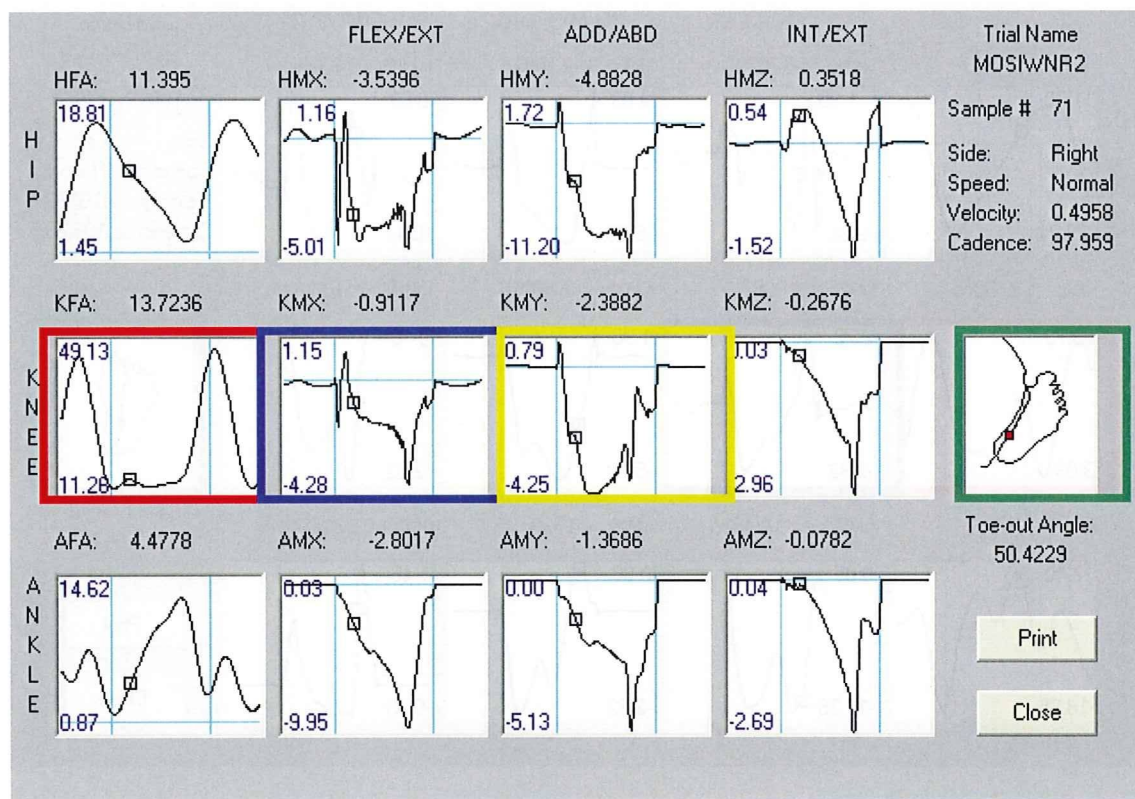
膝を屈曲したまま歩行している。屈曲モーメントは小さい。

歩行速度が遅いが、膝内反モーメントが非常に大きく、関節内側にかかる負担が増加している。つま先を外向きに歩行しているのも、内反モーメントが大きくなる要因と考えられる。歩行データからも、手術の適応があると考えられる。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日および 年 月 日)

患者名
性別 男 年齢 歳 ID N/A

計測結果—右 (術後)



コメント

- 膝運動パターン (赤): 立脚初期の屈曲がみられない
- 膝屈曲モーメント (青): 屈曲モーメント小さい
- 膝内反モーメント (黄): 正常
- つま先の向き (緑): 非常に外向き
- 歩行速度: 遅い

術前と同様、立脚初期の膝屈曲がみられない。

手術により膝内反モーメントは減少している。

術前と同様（またはそれ以上）つま先を外向きに歩行している。

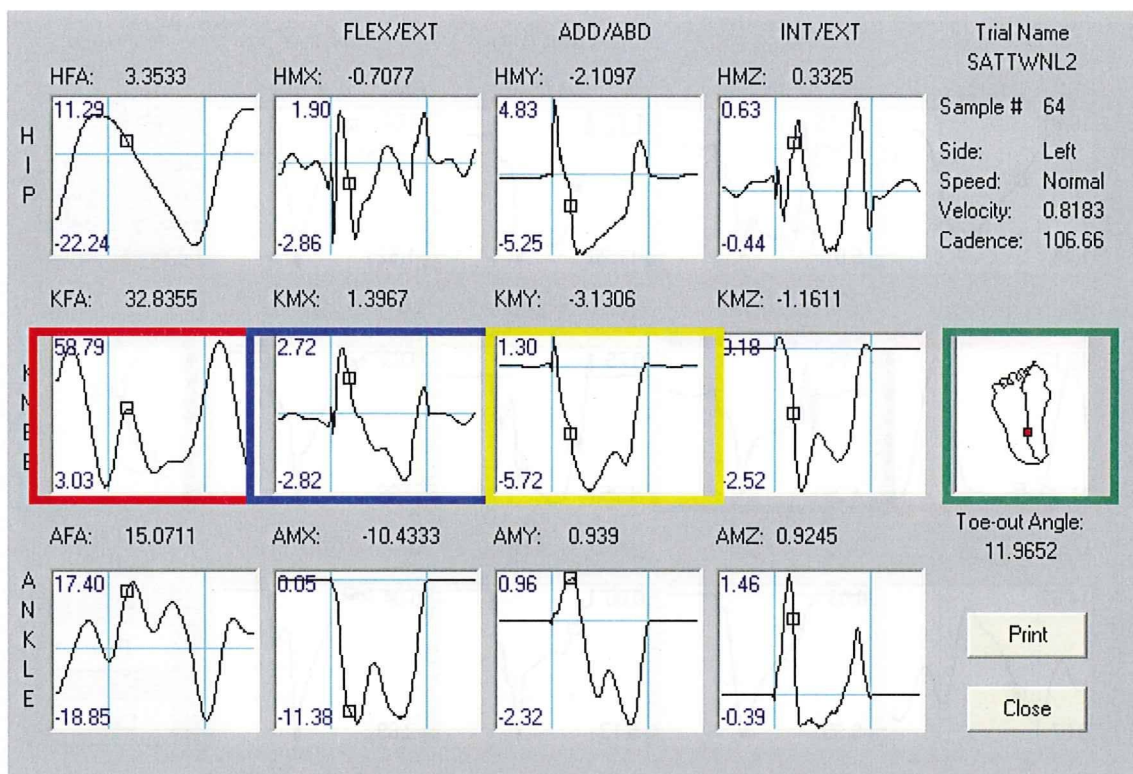
リハビリにおけるつま先向きの指導が必用と考えられる。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日)

患者名

性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果一左



コメント

- ・ 膝運動パターン (赤): 立脚初期に屈曲やや大きい
- ・ 膝屈曲モーメント (青): 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄): やや大きい
- ・ つま先の向き (緑): 正常
- ・ 歩行速度: 正常

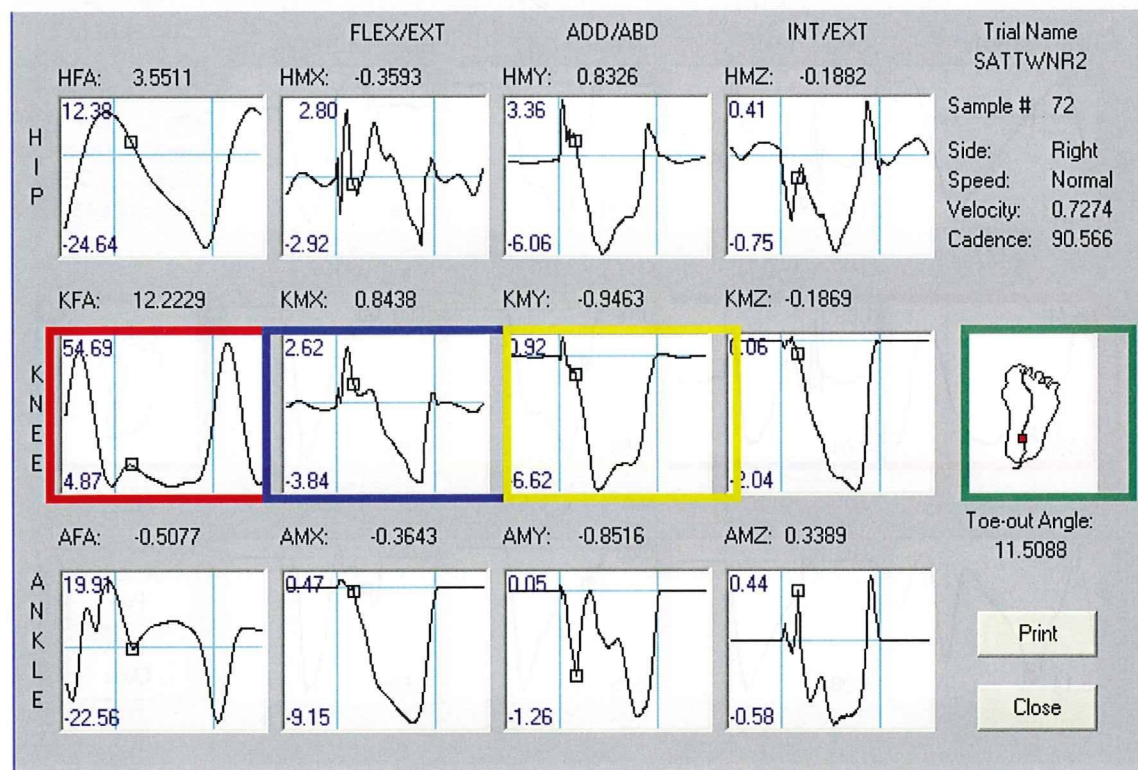
膝内反モーメントがやや大きい以外はほぼ正常な歩行である。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日)

患者名

性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果-右

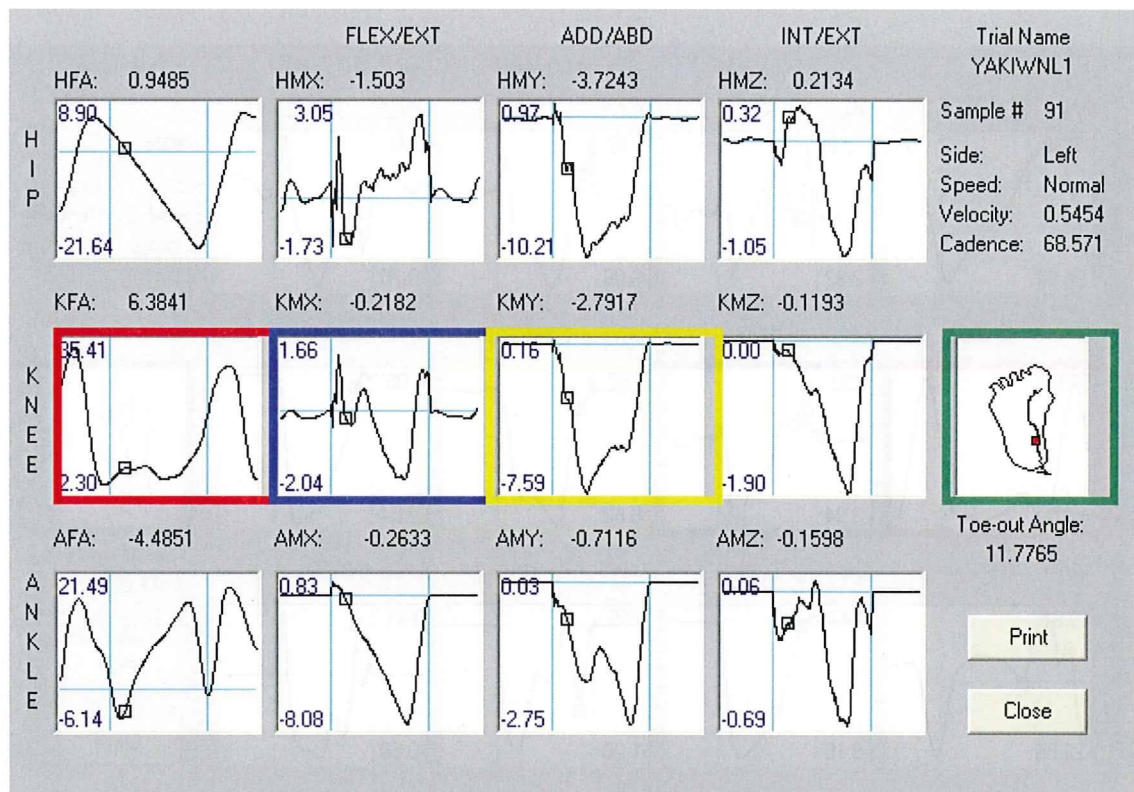


コメント

- ・ 膝運動パターン (赤): 立脚初期の屈曲やや小さい
- ・ 膝屈曲モーメント (青): 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄): 大きい
- ・ つま先の向き (緑): 正常
- ・ 歩行速度: やや遅い

膝内反モーメントが大きく、膝関節内側にかかる負荷が大きくなっている。

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A
計測結果一左



コメント

- ・ 膝運動パターン (赤) : ほぼ正常
- ・ 膝屈曲モーメント (青) : 小さい
- ・ 膝内反モーメント (黄) : 大きい
- ・ つま先の向き (緑) : 正常
- ・ 歩行速度 : 遅い

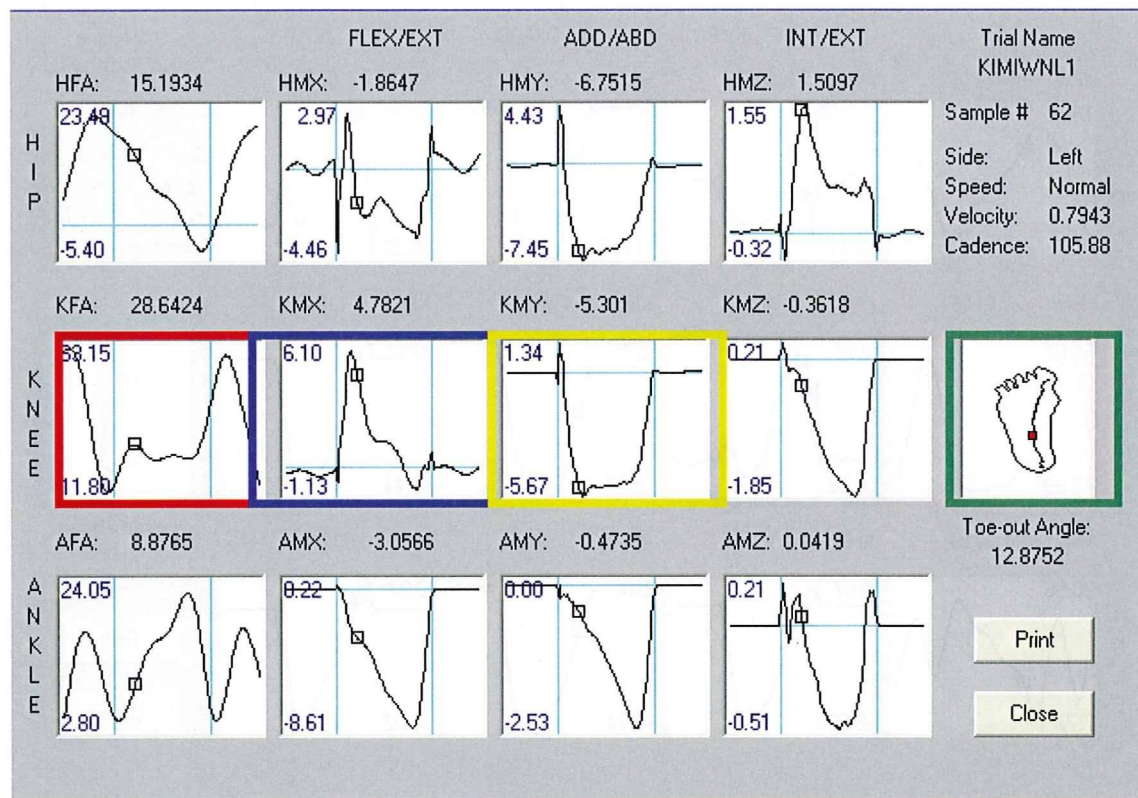
歩行速度が正常のほぼ半分と遅いが、膝内反モーメントは正常よりもかなり大きく膝内側の負担が非常に大きくなっていると考えられる。

手術による改善が望まれる。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日)

患者名 性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果一左



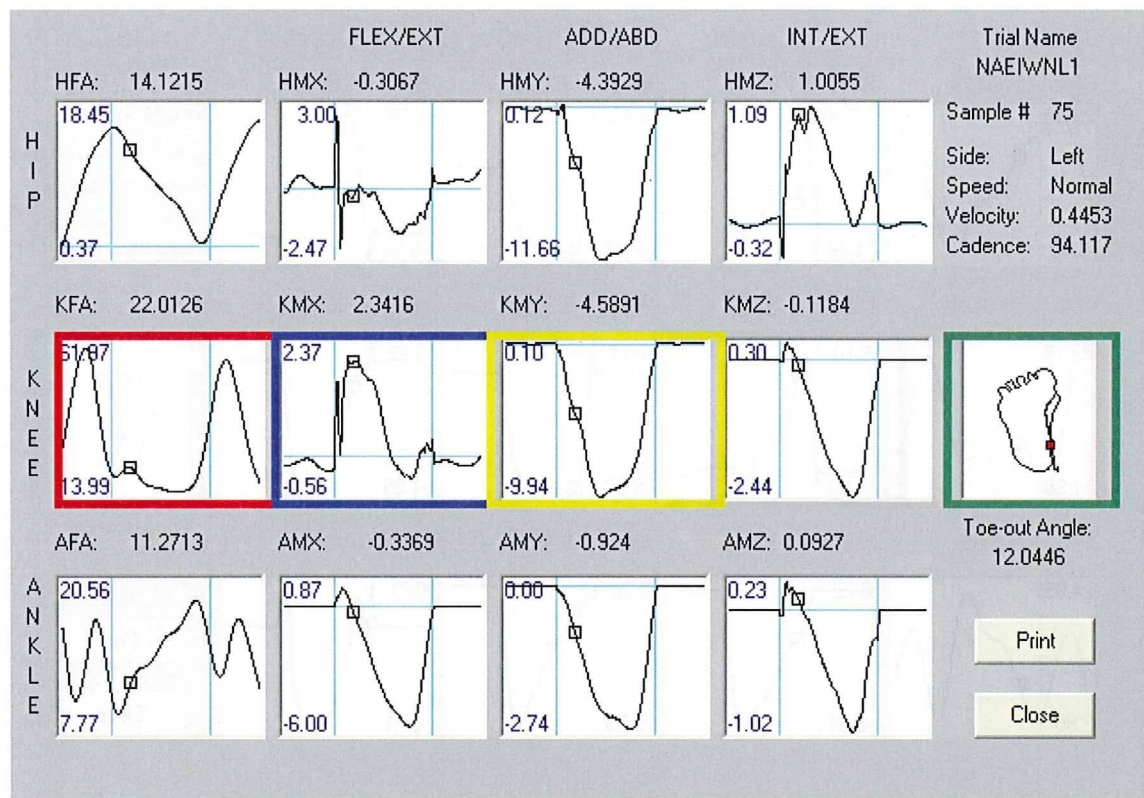
コメント

- ・ 膝運動パターン (赤) : 立脚中期の膝伸展やや小さい
- ・ 膝屈曲モーメント (青) : 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄) : やや大きい
- ・ つま先の向き (緑) : 正常
- ・ 歩行速度 : やや遅い

接地後の膝運動がやや障害されている。膝内反モーメントがやや大きいことから膝内側の負担が大きくなっている。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日および 月 日)

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A
計測結果—左 (術前)



コメント

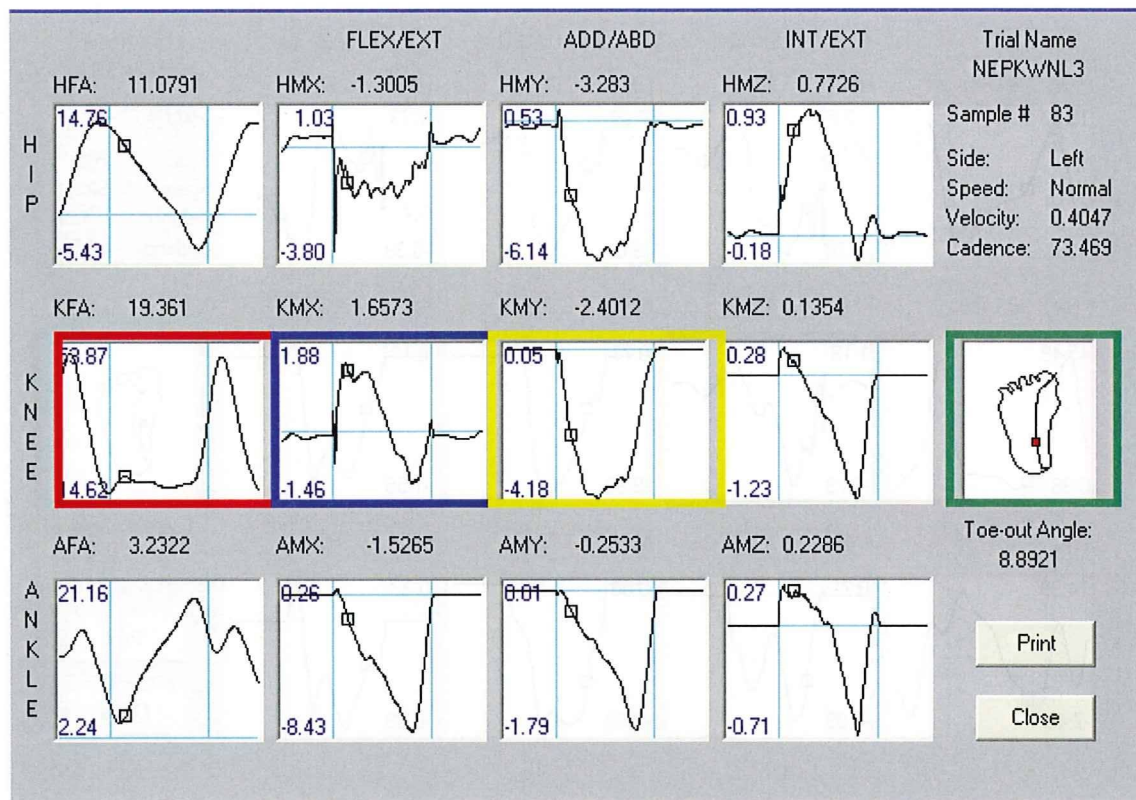
- ・ 膝運動パターン (赤) : 立脚初期の膝伸展すこし小さい
- ・ 膝屈曲モーメント (青) : 正常
- ・ 膝内反モーメント (黄) : 非常に大きい
- ・ つま先の向き (緑) : 正常
- ・ 歩行速度 : 非常に遅い

歩行速度が非常に遅いが、膝内反モーメントが大きく、膝内側にかかっている力学的負担が増加している。歩行データからも手術適応と思われる。

歩行解析レポート (計測日 年 月 日および 月 日)

患者名
性別 女 年齢 歳 ID N/A

計測結果-左 (術後)



コメント

- ・ 膝運動パターン (赤) : 立脚初期の膝伸展が小さい
- ・ 膝屈曲モーメント (青) : やや小さい
- ・ 膝内反モーメント (黄) : 正常
- ・ つま先の向き (緑) : 正常
- ・ 歩行速度 : 非常に遅い

人工膝関節術後、1ヶ月。(2009年4月9日)

手術により、術前より膝内反モーメントが大きく減少している。膝内側にかかる負担が軽減されており、手術の効果が現れている。